

## 2022年度「取締役会実効性評価」の結果（概要）

株式会社不動テトラ

当社は、2022年度の「取締役会実効性評価」を実施しましたので、その結果（概要）を次のとおり開示します。

### 1. 評価の方法・手順

当社は、取締役会の実効性の分析・評価にあたり、取締役会の開催・運営状況（日時、出席者数、議題、所要時間、発言回数等）及び取締役に対する質問票の回答による自己評価を踏まえ、取締役会議長が評価をとりまとめたうえ、取締役会でレビューを実施しました。

### 2. 評価結果の概要

取締役会の構成、運営、役割及び合意形成のプロセス並びに取締役の貢献、チームワーク、ステークホルダーとのコミュニケーション、コーポレートガバナンスに関する方針等、前回の評価結果の課題の実践、指名・報酬諮問等委員会の活動、監査環境の整備などの評価項目について、評価基準に照らし評価した結果、当年度は概ね適切であり、全般的に改善が進んでいると認められるものの、取締役会として、前年度に掲げた一部の課題について引き続き改善が必要であると判断し、次年度以降の課題、改善すべき事項として、後記3.のとおり、共通の認識を形成しました。

### 3. 次年度以降の課題

取締役会として共通の認識とした次の課題について、次年度以降、以下のとおりその改善及び対応を進めてまいります。

#### ① 企業戦略の実行に向けた議論の更なる深化及び意思決定の充実

中期経営計画の基本方針「持続的な成長に向けた戦略的投資及び事業領域拡大を促進する」及び「資本コストを意識した経営を実践する」を実行に移すため、計画差異の分析や対策についてより一層議論を深め、企業戦略、経営リスク及び戦略的投資について事業の枠を超えて活発に審議し、取締役会の意思決定過程の更なる充実を図る。

#### ② ESGに係る取り組みの開示の強化

中期経営計画の基本方針「経営理念を基盤としたESG（環境・社会・ガバナンス）経営の実践により社会に貢献する企業グループを目指す」を踏まえ、当社の強みを活かした取り組みについての開示をさらに強化し、投資家・株主とのエンゲージメントを含め社外へ積極的に発信する。

以上